



佐藤 テエ子さん(83歳・越久)

**元気をくれる家族
かけがえのない日々**

須賀川市老人クラブ連合会副会長を今年3月まで6年間務め、女性部長としても活躍した佐藤さん。

現在は越久延命クラブの会員として、精力的に様々な活動をしています。その活動の一つに、学校や児童クラブなどへ寄付するための「雑巾縫い」があり、きれいに手早く雑巾を縫うところを見せてくれました。

佐藤さんは現在、4世代で暮らしており「ひ孫の成長を



全て手縫いで雑巾を縫い上げます

見守るのが一番の楽しみ。」と教えてくれました。

今後の目標は玄孫(やじこ)を見て「家族から元気をもらって、まだまだ頑張りたい。」と笑顔で話していました。



大河内 和治さん(83歳・塩田)

**積極的に体を動かし
いつまでも健康に**

元気の秘けつは「運動と農作業」と話す大河内さん。老人クラブでグラウンドゴルフの練習に汗を流し、仲間と切磋琢磨しながら、大会での入賞を目指して頑張っています。

夏は畑できゅうりを栽培し、朝夕の収穫・出荷作業に精を出しています。大変な作業ですが「早寝早起きで、体を動かすから健康でいられる。」と教えてくれました。

また、公民館事業や学校行事にも積極的に参加し、3世



愛情を込めてきゅうりを育てています

代交流を大切にしています。「普段はなかなか子どもたちと話す機会がないので、交流できて楽しいです。」と笑顔で話していました。

えんす
教ます

「元気の秘けつ」

9月は敬老月間です。今月号では、趣味や生きがいを持ち、心身ともに健康を保ちながら元気に過ごしている4人に「元気の秘けつ」を教えていただきます。

☎長寿福祉課 ☎(88)8116



**子どもたちの成長を
見守り続ける**

交通教育専門員として、毎日子どもたちの登下校を見守っている酒井さん。18年間続けている活動は、現在、本市の最長記録です。暑い日も寒い日も、雨が降っている日でも横断歩道に立ち、子どもたちを温かい目で見守っています。

「子どもたちからの元気な挨拶や、お礼の手紙から元気をもらっています。」と笑顔で話してくれました。

また、西袋囲碁愛好会や、須賀川さくら会でのカラオケ



18年間ずっと子どもたちを見守っています

大会など、多くの趣味を持ち毎日が充実しています。

子どもたちとのコミュニケーションや仲間との楽しい活動が元気の源です。

酒井 明光さん(80歳・森宿)



平栗 長貞さん(85歳・十貫内)

**人の心を癒す
さつき盆栽への情熱**

仁井田地区盆栽愛好会会長を令和元年から務め、毎年、地区のさつき展や文化祭で作品を展示してきました。現在は新型コロナウイルス感染症の影響で行事が中止となり、作品を披露する機会が減りましたが、会員と協力し、仁井田公民館の一角に週替わりで作品を展示し、公民館を訪れる人の心を癒しています。

「朝起きて棚場(たなば)に行き、盆栽を見るのが至福の時」と自慢の盆栽を眺めて話す平栗さん。



さつきへの情熱は語り尽くせません